

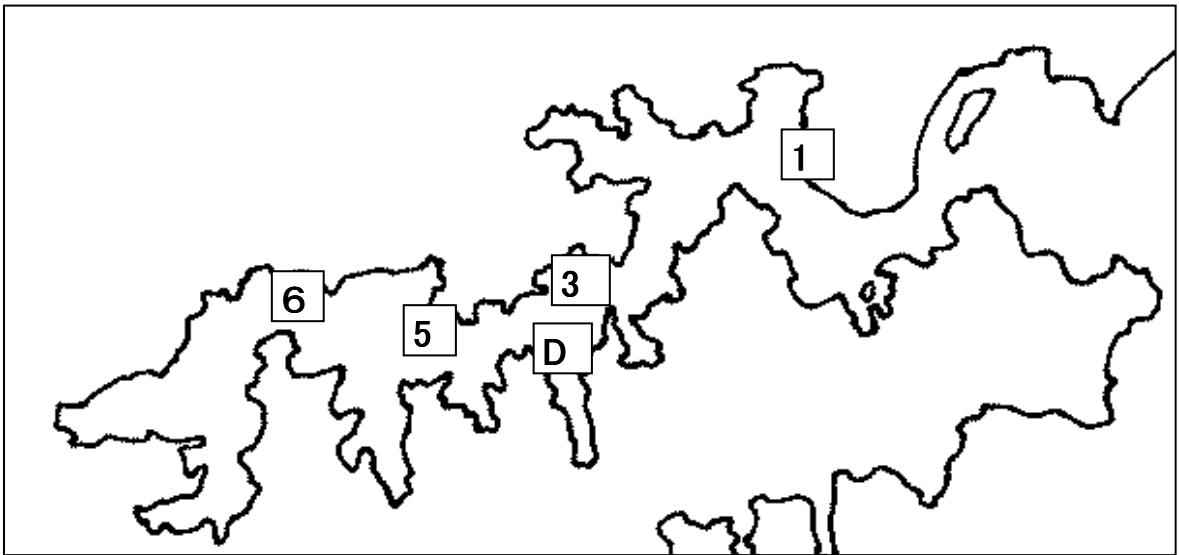
## 8月5日 浦ノ内湾の環境・プランクトン調査結果

海面が着色しているとの情報があり、臨時で調査しました。

カレニア・ミキモトイが最高7 cells/mlみられました。  
本種は、数千cells/ml程度で漁業被害のおそれがあります。

シャトネラ・マリナが、最高1 cells/ml出現しています。  
本種は、数百cells/ml程度で漁業被害のおそれがあります。

ギロディニウム・ドミナンスが湾中央で、2,400～2,550 cells/ml  
出現しました。今回の着色の原因は、本種だと思われます。  
本種は、基本的に無害種です。



	観測層	水温	塩分	溶存酸素	シャトネラ・マリナ	カレニア・ミキモトイ	ギロディニウム・ドミナンス
	(m)	(°C)		(mg/l)	(cells/ml)	(cells/ml)	(cells/ml)
6 水深(m) 13.5	0	31.5	30.0	7.4	0	0	計数なし
	2	30.0	31.3	3.9	1	2	計数なし
	5	28.9	31.8	1.4	0	0	計数なし
	10	27.6	31.5	0.3			
	B-1	26.8	31.3	0.2			
5 水深(m) 16.3	0	32.1	30.4	9.9	0	0	計数なし
	2	29.9	31.7	6.1	0	0	2,400
	5	29.2	32.0	2.5	0	0	計数なし
	10	28.7	32.0	1.8			
	B-1	27.3	31.7	0.3			
D	0				0	0	570
	2				0	0	2,450
	5				0	0	40
3 水深(m) 19.5	0	31.8	30.8	11.3	0	0	1,340
	2	30.6	31.8	9.4	0	0	2,550
	5	29.5	32.1	4.0	0	0	80
	10	28.5	32.1	2.3			
	B-1	29.3	32.6	5.7			
1 水深(m) 10.2	0	31.7	31.4	10.1	0	0	計数なし
	2	30.4	32.1	8.7	0	7	計数なし
	5	29.7	32.5	6.2	0	0	計数なし
	B-1	29.2	32.8	6.5			